

# 平成25年度予算見積調書

課室名：高校教育指導課

担当名：産業教育担当

内線：6775

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B48	実践的職業教育推進プロジェクト		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成23年度～平成25年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06 時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	030105 産業人材の確保・育成		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>専門高校が学科の枠を超え、連携・協働することで、明日の埼玉の産業界を担う創造性に富んだ人材の育成を目指す。若者の就職状況が厳しい中、より専門性を生かした企業とのマッチング、技術・技能の向上や職業意識の醸成などを図る必要がある。その為、各専門高校の生徒が他学科と連携して共同研究をするなどにより、生徒の視野と職業選択の幅を広げ、産業界が求める人材を育成し、就職内定率の向上を図る。</p> <p>(1) 商品開発力育成 2,901千円                      (2) 生産力育成 2,400千円                      (3) ものづくり力育成 5,593千円                      (4) サービス力育成 2,386千円                      (5) 販売力育成 2,660千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 商品開発力育成 2,901千円                      各専門学科の枠を超えて連携・協働し、新商品（埼玉ブランド）の研究開発を行うことで、創造力と行動力を持った生徒を育成する。10校5チームで実施。</p> <p>イ 生産力育成 2,400千円                      農業経営者等による指導により、農業経営に関する知識・技術を生徒に伝達し、農業生産への興味・関心を高め就農や農業経営に対する強い志を持った生徒を育成する。農業関係高校8校で実施。</p> <p>ウ ものづくり力育成 5,593千円                      高度熟練技能者等からの年間を通じた授業による指導を受け、匠の技の継承を図り、中堅技能者の実力を身に付けた生徒を育成する。工業関係高校8校で実施。</p> <p>エ サービス力育成 2,386千円                      大学との連携による講座などにより、衣食住や保育、介護等のヒューマンサービスに関する科学的な知識や技術を身に付けさせ、新たなサービスを工夫・創造し、提供していく実践力を持った生徒を育成する。家庭・看護・福祉関係高校6校で実施。</p> <p>オ 販売力育成 2,660千円                      スペシャリストの講演やインターネットショッピングモールの運営を通して、実際に商品の販売を行うなど、将来、自ら計画的・合理的に販売活動を行う能力を身に付けた生徒を育成する。商業関係高校10校で実施。</p> <p>(2) 事業計画                      開発商品の5品の商品化、教員指導力の向上、専門資格取得向上、プレゼンテーション能力向上を図る。</p> <p>(3) 事業効果                      平成23年度 専門学科の枠を超えた開発商品5品の商品化、工業において技能五輪全国大会(とび)第3位など、専門分野を高めた。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      埼玉県経営者協会、地域の企業、農業経営者、高度熟練技能者、女子栄養大学、文化服装学院などと連携</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額								
決定額	15,940						15,940	△1,487
前年額	17,427						17,427	